令和5年市長と語る！ふれあいミーティング

会場：飯能中央地区行政センター

日時：令和5年5月15日（月）午後7時～

《会場での主なご意見等》

【ご意見①】

飯能河原にある水辺デッキ付近に長い間あった空き家が解体されて更地になり、何か工事が始まるような状況である。市が土地所有者から借りて何かを始めるようだと聞いています。どのように利用がされるのか、また、そのことについて地域住民と意見交換をされているのかを知りたい。

【回答】

ご質問の土地につきましては、所有者から飯能市に使ってほしいとの申し出がありまして、建物は自己解体していただき、土地は市が無償でお借りしている状況であります。跡地利用につきましては、まだ決定はしておりません。利活用等につきましては、地域の方にご相談させていただく場合もございますのでよろしくお願いいたします。

【ご意見②】

まちなかの活性化、賑わいを復活するために、「中心市街地まちづくりビジョン」の策定を進めているとの説明があった。まちなかの活性化に取り組んできた「飯能まちなかを元気にする会」に対する補助金を数年前に市が交付を中止したことが納得できない。積極的に取り組む団体への補助金がなくなった理由がわからず、まちなかの活性化等に向けての考え方を知りたい。

【回答】

「飯能まちなかを元気にする会」に対する補助金の経緯につきましては、調査をさせていただきます。今後、まちなかを元気にすることにつきましては、皆が同じ方向を向いていると思います。まちなかを元気にするために、今後も皆さんと協議をさせていただきたいと思います。

【ご意見③】

人口が減っていく中で、人材活用の観点から女性の活躍が大切だと思う。飯能には仕事ができ、優秀でも、子育て中で働く場がなかったり、企業と繋がったりすることができない女性が多くいて、もったいないと思う。また、英語の能力を仕事で活かして活躍することができる人材も多いと思うので、そういった女性と働く場、企業と繋げることができれば良いと思われるので取り組んでほしい。

【回答】

ご提言をありがとうございます。今後の参考とさせていただきます。

【ご意見④】

駐車場が不足していることから、観光客に迷惑をかけている実態がある。観光スポットの天覧山、発酵食品のテーマパーク近くの中央公園駐車場は、さくらまつり、新緑・紅葉シーズン、大型企画催事等の際に満車になっていて観光客が駐車できない。図書館東側にある山手町用地は、現在、市民会館の集客が見込まれる事業の時に駐車場となっているが、この土地を土日、休日に駐車場として活用してもらい、観光客が飯能市でスムーズに駐車場を使える体制をとってもらいたい。

【回答】

現在も市民会館の催し物がある際に、駐車場不足が見込まれる時には、山手町用地を臨時駐車場として使用しておりますが、山手町用地を取得したときからの経緯もあり、山手町用地を駐車場として位置づけることには至っておりません。観光飯能をPRするのに駐車場不足は否めない事実でありますので、山手町用地につきましては、その利用方法、活用方法を検討していきます。ご提言として承っております。

【ご意見⑤】

瑞穂町の広報誌には議会の議会運営委員会や一般質問の日程等が細かく掲載してある。開かれた議会を目指すために、飯能市の広報誌に一般質問の日程等を掲載してほしい。また、議会中継を国会中継のようにできればいいと思う。現在、テレビで放送されるのは1週間から10日後になる。議会を中継するか翌日に放送してもらいたい。

【回答】

議会の関係でございまして、市長の責任の範囲を超えているところもありますので、今、いただきましたご意見につきましては議会事務局の方へ後日伝えさせていただきます。

【ご意見⑥】

飯能市内に誰でも使用できる給水スポットを設置してほしい。マイボトルの持参を呼びかければペットボトルのごみを減らし、環境保全に繋がり、生存権にも繋がる。例えば、西武鉄道と協力して駅に置いたり、または行政センターなどの公共施設に置き、誰でも利用できるような設置を検討して欲しいと思う。これができれば、まちの活性化にも繋がるのではないかと私は思うので、見解を聞かせてほしい。

【回答】

今のご提案に対して、費用、効果等あらゆる面からの検討が必要でありますので、即答はできませんが検討させていただきます。

【ご意見⑦】

以前から歴史的に貴重な建物を保存してほしいと要望してきたが壊されてしまった。今後、現存している歴史的に貴重な建物を保存することに取り組むべきだと考えている。また、市役所駐車場の桜の木を無残に伐採したことや飯能駅南口の楠の木を伐採したこと等に対して、緑と清流、森林文化都市をうたっているのだから、木の伐採方

法等について慎重に、木を大切に扱うべきだと考える。

【回答】

歴史的建造物の保存につきましては、指定文化財等が先行すると考えます。公共建築物の保存につきましては、市民の総意であれば十分に検討させていただきます。

これまで解体した建物につきましては、解体せざるを得なかった理由があったことと思います。記録等が残っていればですが、それにつきましては調査をしたいと思いません。

桜の切り方のご指摘につきましては、庁舎西側にある桜は樹木医に相談し、年数も相当経過していることから剪定させていただきました。ご意見は今後の参考にさせていただきます。

【ご意見⑧】

以前に飯能市は消滅可能性都市の一つに挙げられたが、現在の状況はどのようになっているのか。30代女性の人口数等どのようになっているのか、指標があると飯能市が良くなった実感がわくと思う。

【回答】

消滅可能性都市ということで、飯能市だけではなく数多くの自治体が挙げられましたが、どの自治体でもそれを解消すべく様々な取組をしてきました。一番は将来を担っていく子どもさんの子育て政策に取り組んでいるところが多いと思います。飯能市におきましても、子育て政策につきましては積極的に取り組んでいるところでございます。しかし、消滅可能性都市が解消されたとはまだ言えませんので、少しでも改善するように取り組んでおります。